

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-IV-1

4-IV-1

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	地域住民向け講習会の実施
	節	IV. ホスピタリティの醸成	
	事業(施策)名	1 佐渡市佐渡金銀山出前講座	事業主体 佐渡市世界遺産推進課
	事業実施期間	H28～R4	関連団体 佐渡連合商工会、佐渡を世界遺産にする会
事業概要	【事業目的】	○佐渡金銀山の価値を島民に周知することにより、地元への関心を高め、郷土愛の醸成を図る。	
	【事業内容】	○島内各種団体を対象に、佐渡金銀山に関する講習会を継続的に開催する。	
30事業計画と実績	【30年度計画】	●市内において、佐渡金銀山歴史・文化探訪事業及び出張説明を実施する。 佐渡金銀山歴史・文化探訪事業:目標回数 10回 出張説明:10回	
	【30年度実績】	●市内において、佐渡金銀山歴史・文化探訪事業及び出張説明を実施した。 佐渡金銀山歴史・文化探訪事業:9回 出張説明:28回	
課題・今後の取組	【課題】	■講演会などの参加者が固定化されていることから、新規参加者拡大のため、内容や周知方法等の検討が必要である。	
	【今後の取組】	■佐渡金銀山ガイダンス施設の活用も視野に入れ、集落単位での視察研修などの積極的な利用に向け、市の広報誌や囑託員会議などでお願います。	
事業評価	【事業の達成度】	◇総合的に計画よりも上回って実施できたことからAとした。 (a)・b・c)	
	【事業実施の効果】	(a)・b・c)	
	【総合評価】	(A)・B・C)	

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。